

新日軽 自転車置場屋根TR型,YR型 取付説明書

この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行なってください。

◎組立・施工の前に

- 本取付説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全を確保する上で重要な内容です。施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行なってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この取付説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

○注意(設置場所・設置位置について)

- この商品は一般地域用です。[積雪強度600N/m²(61.2kg/m²)・耐風圧強度：34m/s] (風力係数1.0当社計算による) 積雪の多い地域・風の強い地域には取付けないでください。
- 大屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により商品が破損するおそれがあります。
- サイドパネルや建物の壁などにより柱側に風が通らなくなる場所に設置する場合には、必ず補助柱を取付けてください。
- 基礎は弊社指定寸法以上にしてください。
- 地下埋設物(給排水管等)に影響を及ぼさないように柱位置を決めてください。
- 柱移動は弊社指定範囲内にしてください。

○施工時の注意事項

- モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。また、モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
- 埋め込み柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
- モルタルやコンクリートの抽出液はアルカリ性で、シミやムラ等の外観不良や腐食の原因になりますので工事中に商品に付着しないようにご注意ください。
- 養生期間は十分(4日～1週間)にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
- 改造・変更をしないでください。
- 地盤が軟弱な場合は、柱の埋め込み深さ、フーチングの大きさを考慮してください。

※製品表面に、汚れ、ホコリが付着しないよう施工時には十分注意して取り扱ってください。

※汚れ、ホコリが付着した場合には、軽く水で流すかテープ等の接着面で軽くたたくようにしてください。

— 目次 —

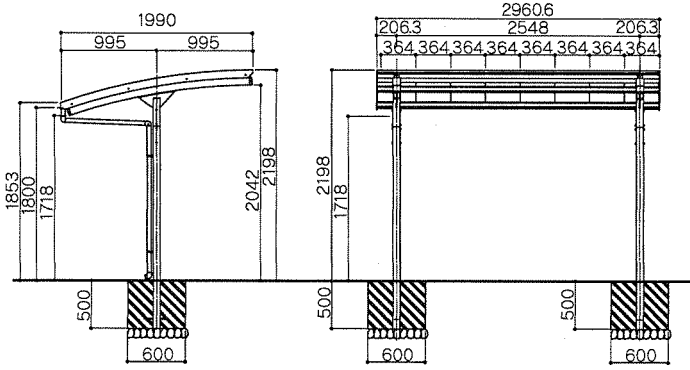
組立・施工の前に	1
注意(設置場所・設置位置について)	1
施工時の注意事項	1
部品箱内容明細	2
納まり図	3
柱・はりの組立	4
基礎の施工	4
屋根取付金具の取付け	5
母屋の取付け	5
前後枠の取付け	6
屋根材の取付け	7
側枠の取付け	7
雨樋の組立	8
車輪止バーの組立(オプション)	8

部品箱内容明細

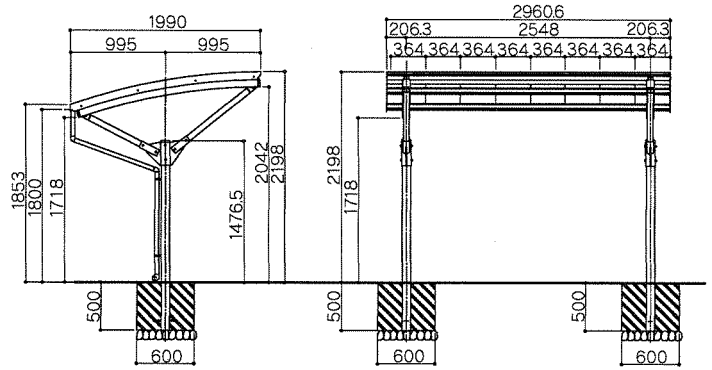
用途	部品名	標準部品箱	連棟部品箱	合掌部品箱	合掌用連棟部品箱	備考
	取付説明書	1		1		
	お施主様向け取扱い説明書	1		1		
1 柱の組立	アンカー棒	2	1	4	2	
	はりキャップセット	2	1	4	2	
2 はりの取付け	M8×25六角ボルト	8	4	16	8	} 小袋入り
	M8用平ワッシャー	8	4	16	8	
	M8用スプリングワッシャー	8	4	16	8	
3 母屋の取付け	M8×20六角ボルト	8	4	16	8	
	M8用平ワッシャー	16	8	32	16	
	M8用スプリングワッシャー	8	4	16	8	
	M8用ナット	8	4	16	8	
4 横樋の取付け	横樋取付部品	4	4			
	背面合掌用横樋取付部品			4	4	
	M8×20六角ボルト	4	4	4	4	} 小袋入り
	M8用ナット	4	4	4	4	
	M8用平ワッシャー	8	8	8	8	
	M8用スプリングワッシャー	4	4	4	4	
	M5×12トラスビス	8	8	8	8	} 小袋入り
	止水パッキン	2				
	止水パッキン(背面合掌用)			2		} 小袋入り
	コーキング剤	1	1	1	1	
	横樋ネット	1				
	横樋ネット		1			
	横樋ネット			1		
	横樋ネット				1	
	横樋ネット固定金具	5	5	10	10	} 小袋入り
	Φ4×13セルフドリリングビス	5	5	10	10	
	M4×10トラスビス (1種)	4	4	8	8	} 小袋入り
5 屋根の取付け	屋根取付部品	52	42	104	84	} 小袋入り
	M4×10トラスビス (1種)	52	42	104	84	
	ゴムワッシャー付きビス	52	42	104	84	
6 枠の取付け	側枠取付部品	8		16		} 小袋入り
	M5×10トラスビス (1種)	16		32		
	Φ4×13セルフドリリングビス	2		4		} 小袋入り
	背面合掌用側枠隙間隠し			2		
	Φ4×13セルフドリリングビス			4		} 小袋入り
7 雨樋の取付け	雨樋部品セット	1	1	1	1	
連棟	前枠連結ブラケット		1		2	} 小袋入り
	M5×10トラスビス (1種)		10		4	
	横樋連結ブラケット		1			
	背面合掌用横樋連結部品				1	
	M6×14六角ボルト				8	} 小袋入り
	M6用平ワッシャー				8	
	母屋連結部品		4		8	
	M8×20六角ボルト		16		32	} 小袋入り
	M8用平ワッシャー		32		64	
	M8用スプリングワッシャー		16		32	
	M8用ナット		16		32	

■ 納まり図

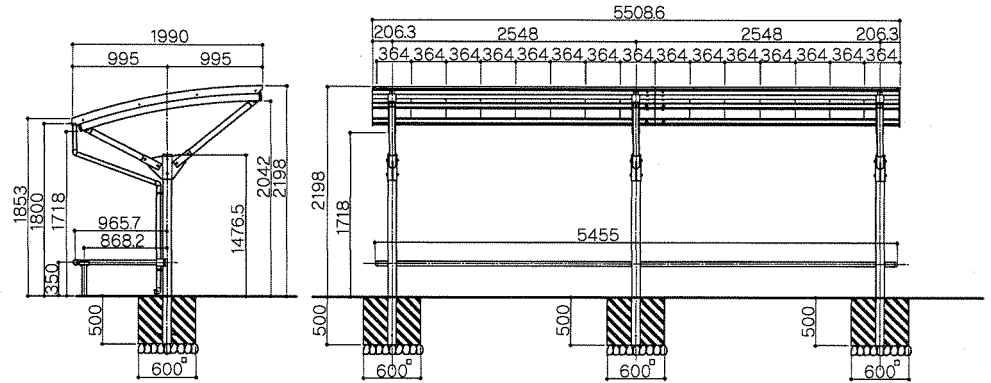
■ TR型単体姿図



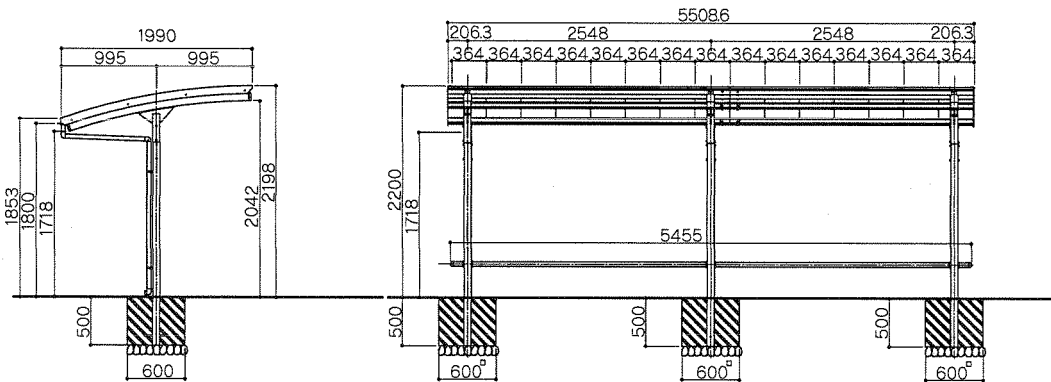
■ YR型単体姿図



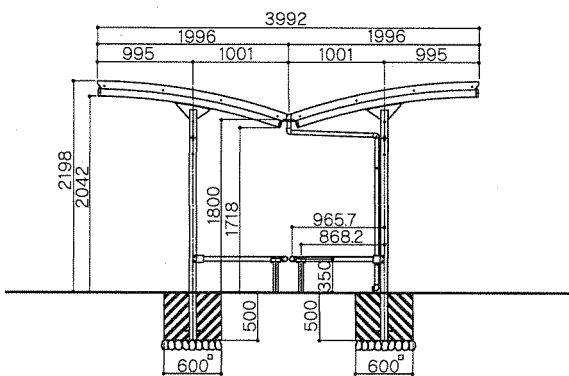
■ YR型連棟姿図



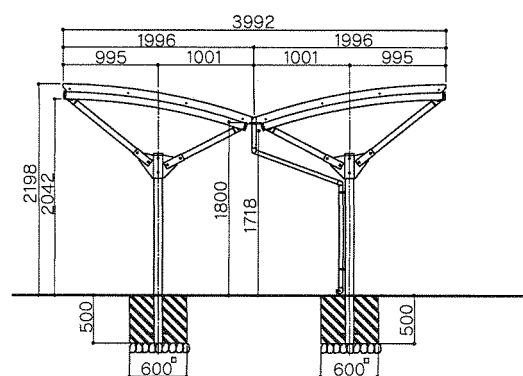
■ TR型連棟姿図



■ TR型背面合掌姿図



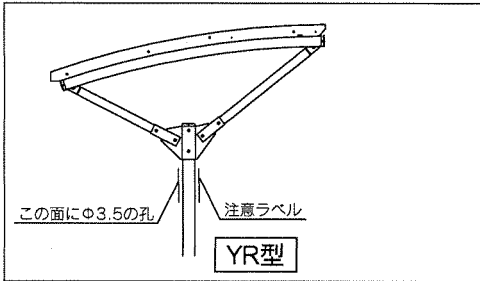
■ YR型背面合掌姿図



1 柱・はりの組立

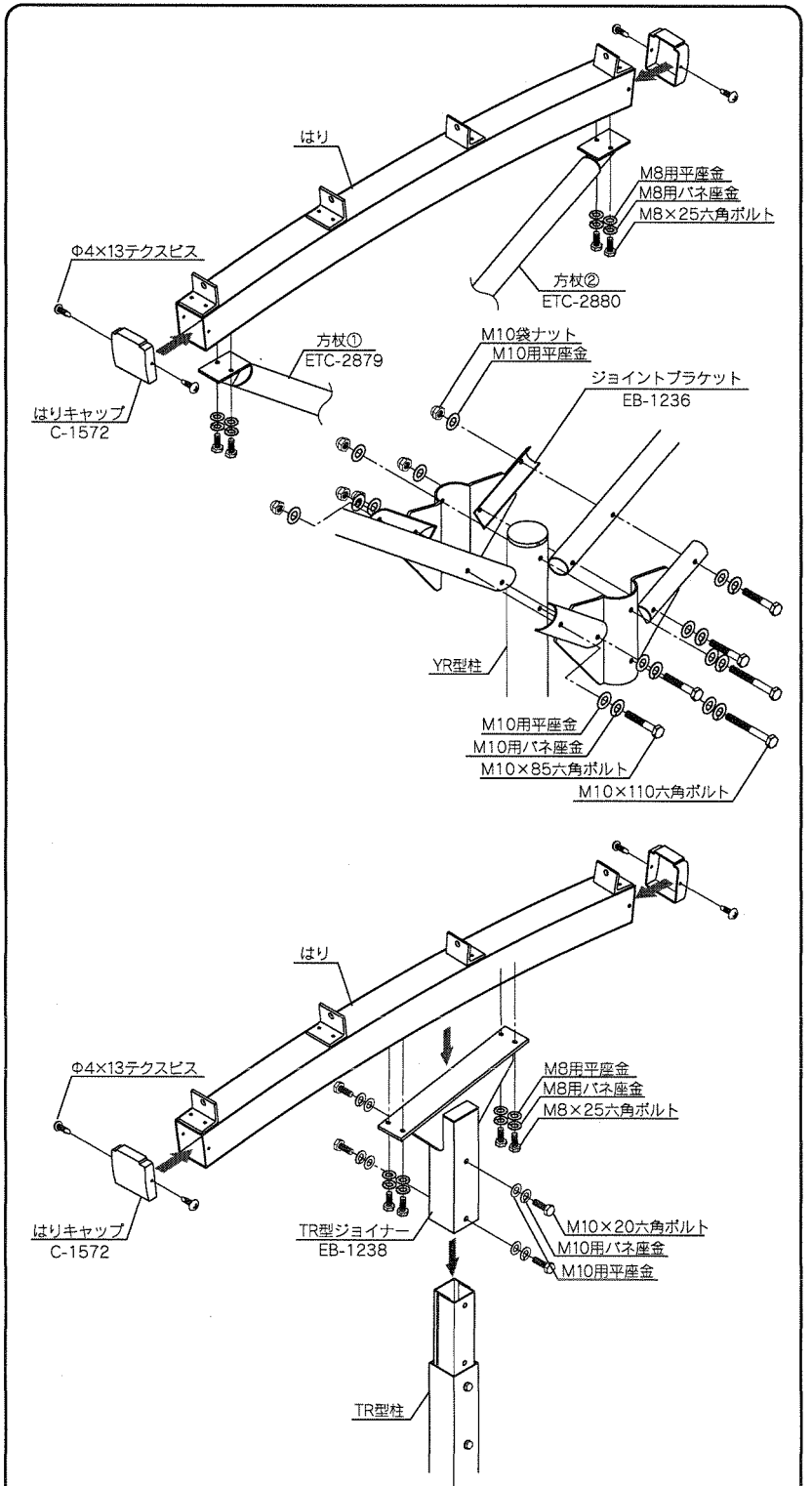
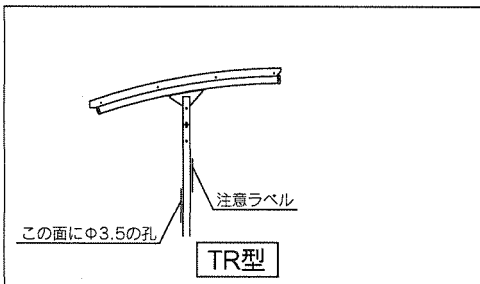
YR型

- ① 柱、方杖をジョイナーで挟み込むようにしてボルト、ナットで固定してください。この時、柱、はり、方杖の向きに十分注意してください。
- ② 方杖の上にはりをのせてボルトで固定します。
- ③ はりキャップをテクスビスではりに固定してください。



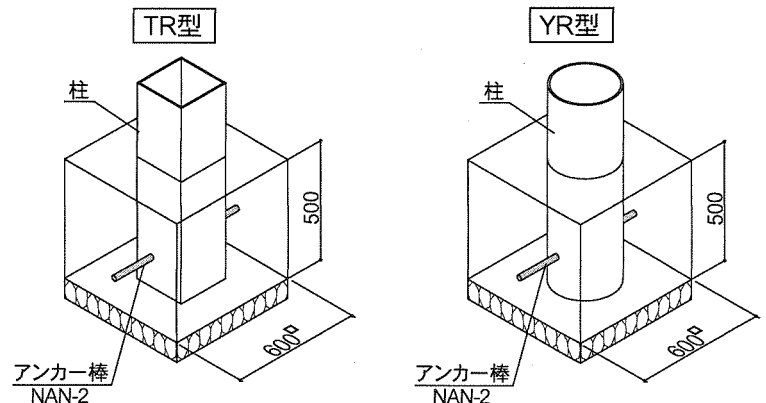
TR型

- ① 柱にジョイナーを差し込んでボルトで固定します。この時ジョイナーの向きに注意してください。
- ② ジョイナーの上にはりをのせてボルトで固定します。この時はりの方向に注意してください。
- ③ はりキャップをテクスビスではりに固定してください。



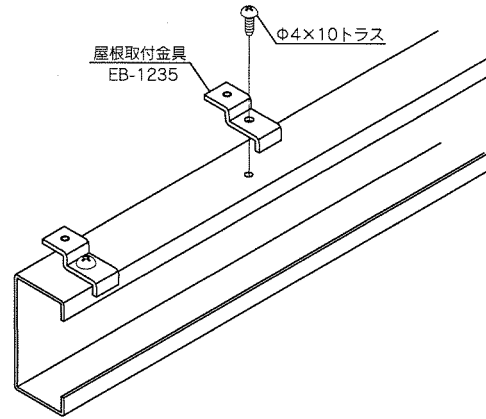
2 基礎の施工

- ① 屋根に水勾配をつけてください。
- ② コンクリートの施工は骨組み完了後に行なってください。
- ③ 必ずアンカー棒を使用してください。
- ④ 基礎寸法及び埋込み寸法は、図の寸法以下にならない様に施工してください。



3-1 屋根取付金具の取付け

- ① 屋根取付金具をφ4トラスビスで母屋に固定してください。



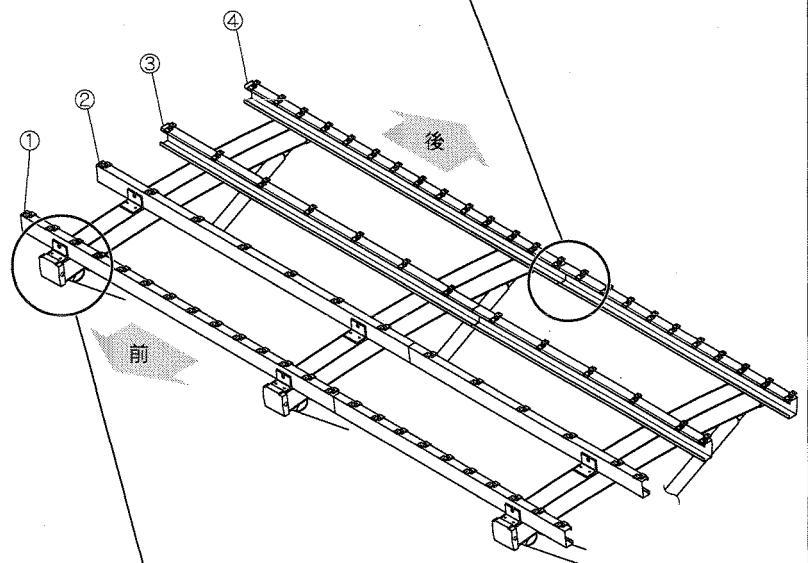
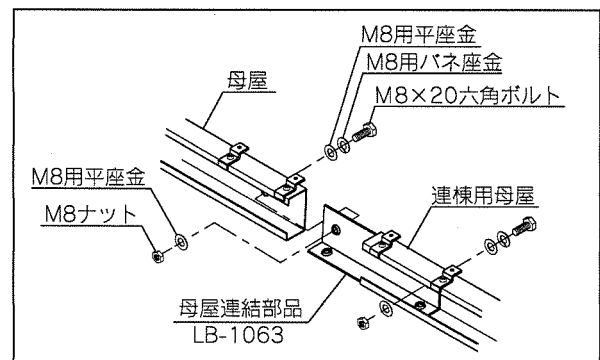
3-2 母屋の取付け

- ① 母屋をボルト、ナットではりに固定してください。

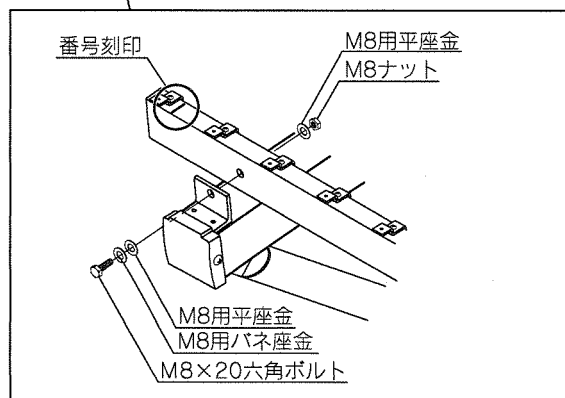
※母屋は4本全て加工が異なります。部材の両端に番号が刻印してありますので、右図を参照して母屋を取付けてください。

連棟タイプの場合

- ① 連棟用母屋に母屋連結部品をボルト、ナットで取付けてください。
② 母屋連結部品を連結される側の母屋に差し込んで、ボルト、ナットで固定します。



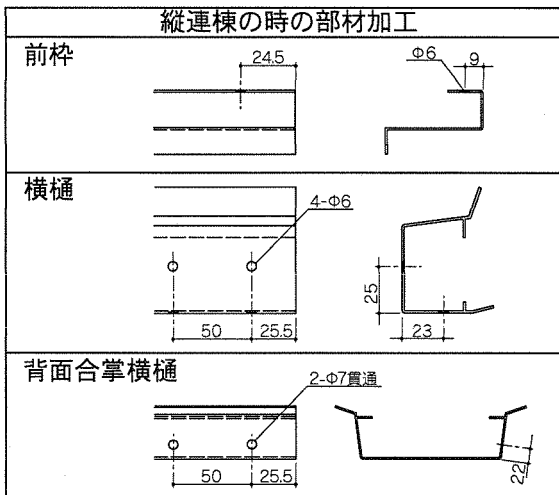
連棟タイプの時は必ず単体用母屋を左側(前から見て)にして、右側に連棟用母屋をジョイントして行くようにしてください。



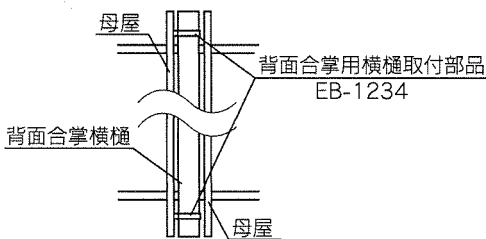
4 前後枠の取付け

- ① 横樋取付け部品を、トラスビスで横樋に4ヶ所取付けます。
- ② 横樋をボルト、ナットで母屋に固定します。
- ③ 横樋連結部品を連棟用横樋に取付けます。そして単体用横樋に差し込んで固定します。横樋の内側の連結部品の周辺は、ビス、ボルト孔周りを含め十分にコーキングしてください。
- ④ 横樋ネットを横樋取付金具、テクスビスで横樋に固定します。取付けピッチは単体700mm程度連棟600mm程度にしてください。
- ⑤ 止水パッキンを横樋の両端に取付け、コーキングしてください。
パッキンは両端にのみ付きます。

※縦連棟の時には部材の加工が必要になります。下図を参考にして、横樋、前枠の加工をしてください。

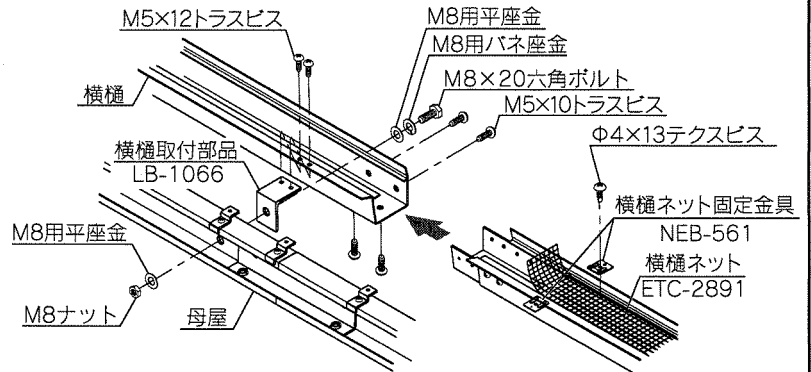


! 背面合掌用横樋取付け部品は片側の母屋に取付けます。

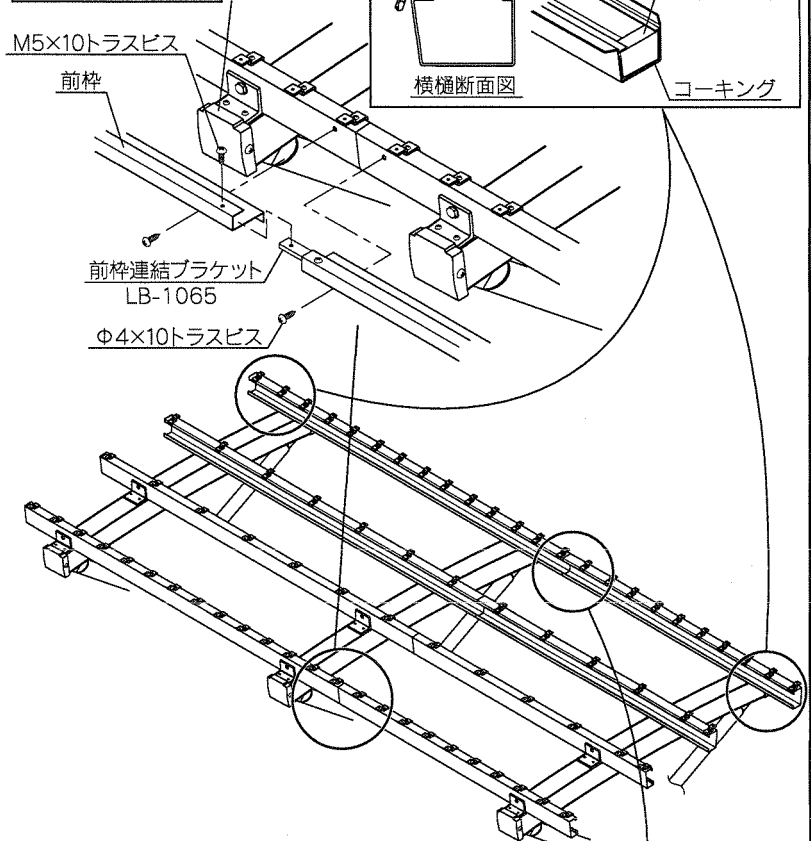


! 連結部、止水パッキンのコーキングは十分にしてください。雨漏れの原因となります。

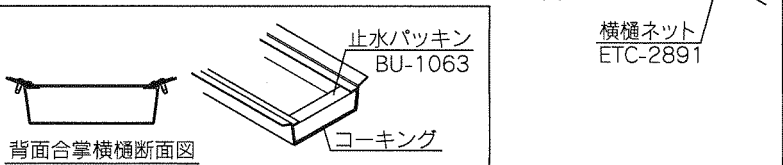
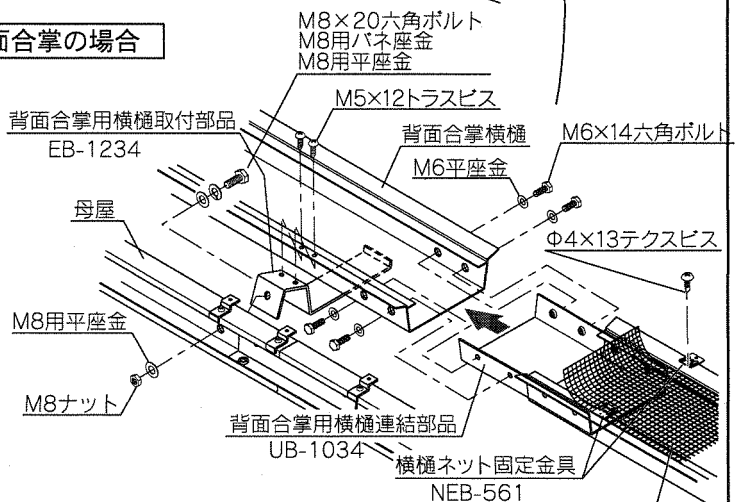
横樋の取付け



前枠の取付け



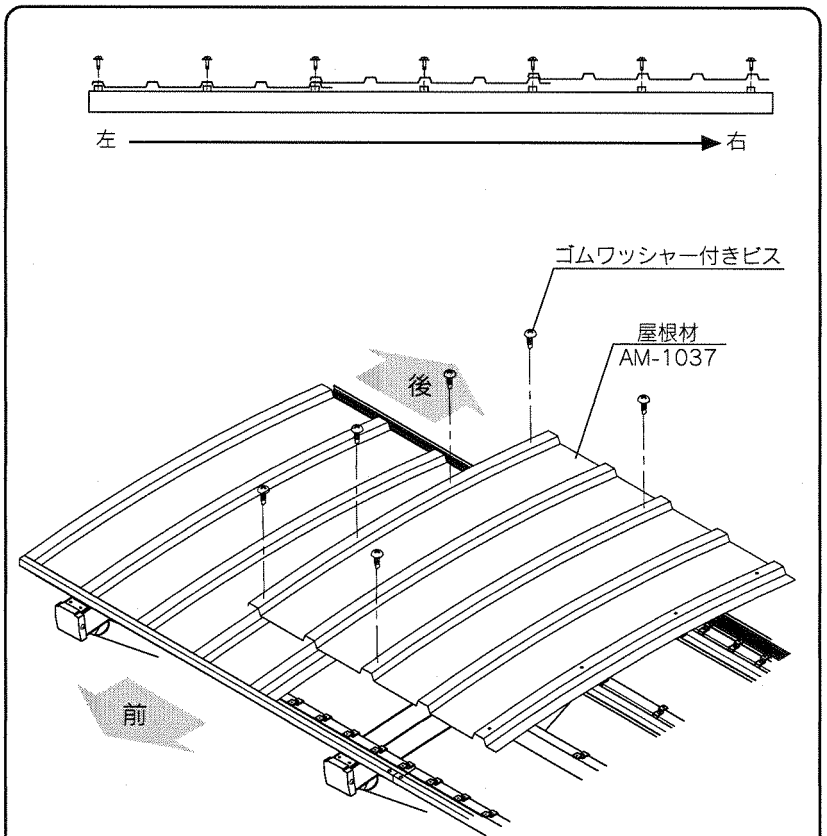
背面合掌の場合



5 屋根材の取付け

- ① 屋根材をゴムワッシャー付きビスで屋根取付金具に固定します。この時、屋根材を前枠に差し込んでから取付けてください。

※ 屋根材は、前から見て左側から1枚ずつ施工して行ってください。

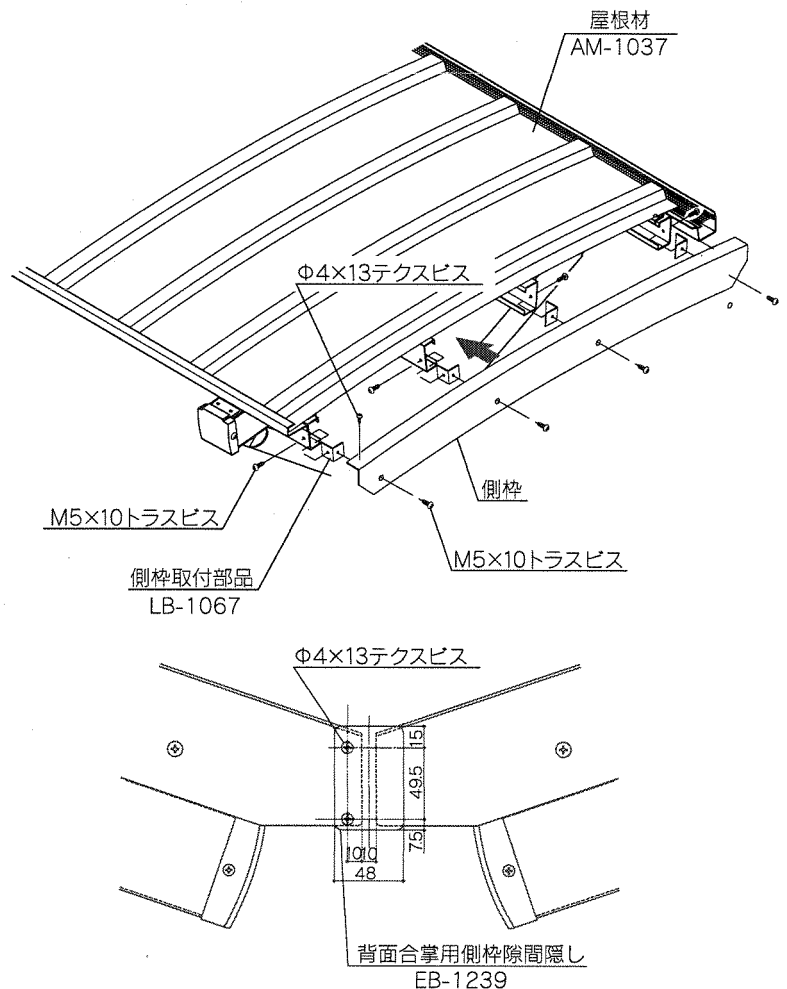


6 側枠の取付け

- ① 側枠取付部品をM5×10トラスビスで母屋に取付けてください。
- ② 側枠を側枠取付部品にM5×10トラスビスで固定してください。
- ③ 側枠と前枠をテクスビスで固定してください。

背面合掌タイプ

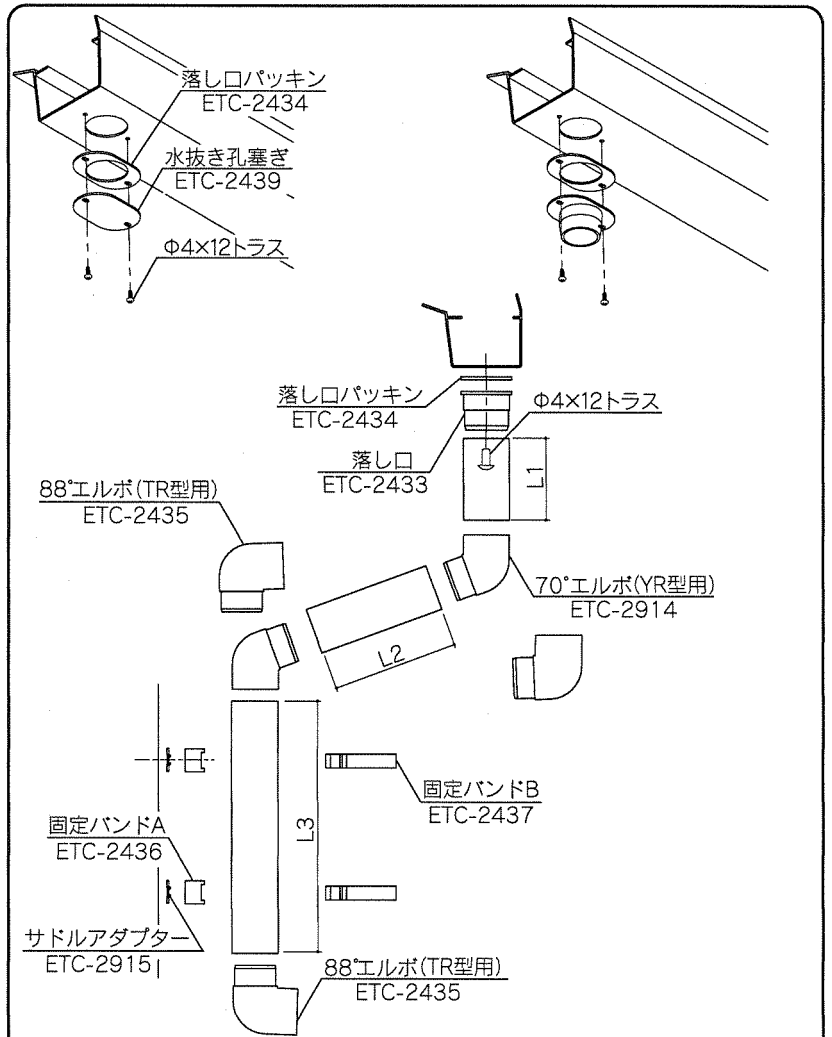
- ① 横樋が付いている方の側枠に、下図を参考にしてテクスビスで背面合掌用側枠隙間隠しを取付けてください。



雨樋の組立

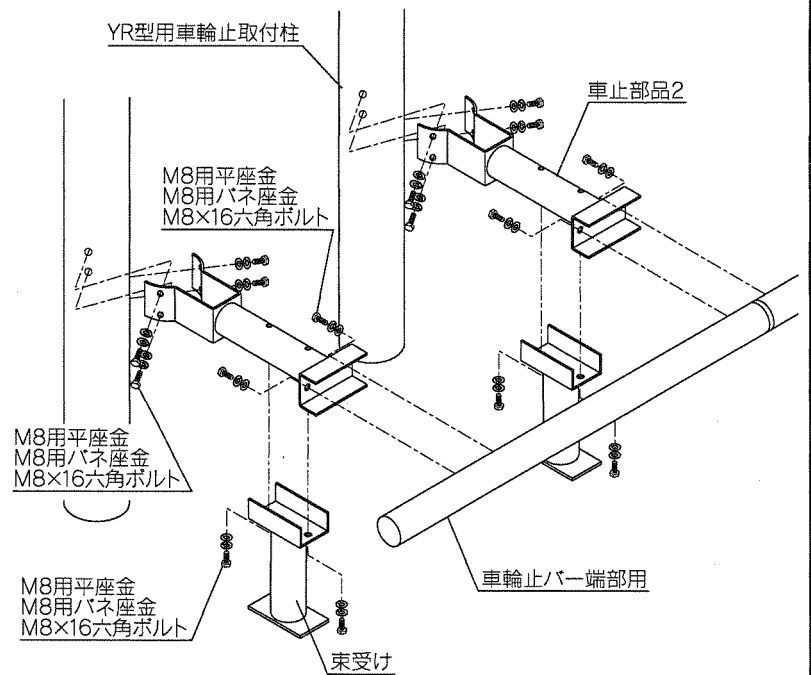
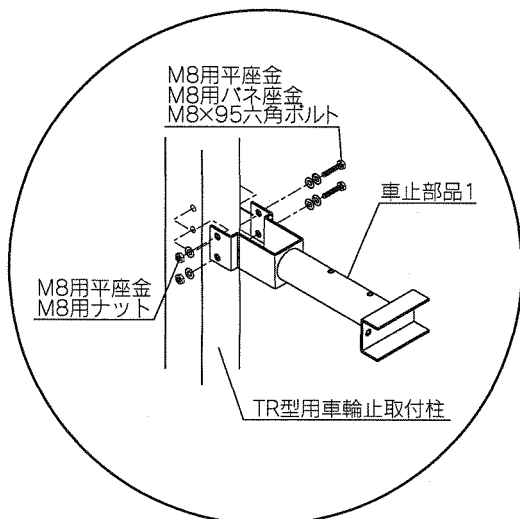
- ① 雨樋(L1,L2,L3)は、現場に合わせて切断してください。
- ② 雨樋は仮組みしてから、接着剤を使って組立てください。
- ③ 固定バンドはテクスピスを使って柱の下穴に固定してください。
- ④ 使用しない水抜き孔には、水抜き孔塞ぎを取付けてください。

※ 上部2つのエルボは、TR型-88°、YR型-70°を使用します。



車輪止めバーの取付け (オプション)

- ① 車止部品1, 2に車止め束受けをボルト止めしてください。
- ② 車止め部品1, 2を車輪止取付柱に固定してください。
- ③ 車止部品1, 2に車輪止バーを固定してください。



! 束受けのG.L部は車止部品1, 2が水平になるように施工してください。